

7月 ほけんだより

社会福祉法人 智雲山福祉会 こがね保育園 令和 元年 6月 28日発行

待ちに待ったプールが始まる時期。感染症によっては、症状が消えた後もしばらくは便などに菌が出るため、本人が元気でも、かかりつけ医の許可が出るまでプールは控えてもらいます。また、プールに入ることによって悪化する病気もあるので、感染拡大を防ぐ為にプールの日はしっかりチェックを行いましょう。



・・・プールの前の体調チェック・・・



朝食はとったか、よく眠れたか

前夜の睡眠や朝食の有無を連絡帳に記入。伝えておきたいことは登園時にお伝えください。

充血や目やにはないか

充血や目やにがある場合、プール熱やはい目の恐れがあるので、控えましょう。



熱はないか

皮膚に異常はないか

乾いていない傷がやぶれ、ただれがあったら、控えましょう。

せき・鼻水がないか

元気で熱がなく、せき・鼻水がひどくなければ、心配はないでしょう。

✕ プールに入れない病気

ヘルパンギーナ	症状が治っても数週間は便やよだれにウイルスが出ることもあるので要注意
手足口病	〃
プール熱 (咽頭結膜熱)	プールの水を介して感染することが多かったためプール熱と呼ばれるが、水質管理で感染拡大の予防は可能
はい目 (流行性角結膜炎)	発症してから1週間程度は登園停止
とびひ	体の接触により感染することがあり、症状の悪化を防ぐ為にもプールは避ける。
下痢	○157等の食中毒による下痢は便から感染する事があるのでプールは避ける
頭じらみ	薬で治療(成虫を駆除)すれば感染力はなくなるが、卵には効果が弱い。
急性中耳炎・ 外耳炎	外耳炎は外耳に細菌が入って炎症を起こす病気。悪化する事があるので症状がある間プールは避ける。

○ プールに入れる病気

アレルギー性 皮膚炎	かきこわしてしゅくした場合は、プールは避ける
アレルギー性 結膜炎	症状が安定していればOK。プールの後はよく目洗いを。
アレルギー性 鼻炎	特に他に気になる症状がなければOK
水いぼ	かゆがってかきこわしている時は、傷の手当てをして、プールは避ける。予防の為にはラッシュガード等を着用するのの一つの方法。 かかりつけ医に確認を。 症状が安定していればOK。痛みや発熱がある場合は、プールは避ける。
滲出性中耳炎	



夏に多く見られる



夏場は、手足口病、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱(プール熱)などの感染症が流行します。また、プールの際に、水を介して感染症が広がる場合もありますので、注意しましょう。

手足口病

症状 口の中・手・足の裏・おしりなどに水疱性の発疹ができます。また、のどにも痛みを伴う水疱ができるため、食事が摂りにくくなります。熱は出る場合と出ない場合があります。

注意点 髄膜炎やまれに脳炎を合併することがあり、注意が必要です。登園の目安は、「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる」ようになってからです。

ヘルパンギーナ

症状 突然、高熱が出て、のどの痛みなどの症状があらわれます。また、のどに発疹ができて潰瘍になり、食事がとりにくくなります。熱は数日間続きます。

注意点 手足口病と同じように、髄膜炎やまれに脳炎を合併することがあります。登園の目安は「発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる」ようになってからです。

咽頭結膜熱(プール熱)

症状 高熱、のどの痛み、首のリンパ節の腫れが起こります。目の症状としては、目の充血、目やにがあり、頭痛や全身のだるさがあることもあります。

注意点 感染力が強いため、タオルのどの共有はやめます。手洗いを心がけ、家庭内での感染を防ぎます。また、登園の目安は「発熱、充血などの主な症状が消失した後2日を経過していること」です。

流行性角結膜炎(はい目)

症状 目の充血、目やに、まぶたの腫れ、涙が増えるなどの症状が見られます。また、耳前リンパ節の腫れや痛みを感じることもあります。

注意点 感染力が強いためタオルなど共有せず、手洗いを心がけ、ドアノブなどを消毒して感染を防ぎます。登園の目安は「結膜炎の症状が消失していること」です。



おとなも気を付けたい! 風疹



2013年の流行以降、風疹の患者数は減少傾向で2017年には93人でしたが、2018年は2,917人と増加し、2019年は、3月31日までで、1,112人が報告されています。そのうち94%が成人で、特に30~40代の男性が多くなっています。成人の場合は子どもより発熱や発疹の期間が長く、関節痛がひどいことが多いそうです。また、妊婦がかかると胎児が風疹に感染し、難聴や心臓病などの障がいを持って生まれる可能性があります。妊娠中は予防接種は受けられません。感染拡大を防ぐために、これまで風疹の定期接種を受ける機会がなかった40~57歳(昭和37年4月2日生まれ~昭和54年4月1日生まれ)の男性を対象に、風疹の予防接種を約3年間、原則無料で行っていきます。この機会に是非検査と接種をお受け下さい。